

資格の定義について

(社) 日本建築積算協会 資格制度委員会

2009.12.22

建築コスト管理士

企画・構想から維持・保全、廃棄にいたる建築のライフサイクル全般に渡って、コストマネジメント業務に関する高度な専門知識および技術を有する専門家。

【求められる技術】

各フェーズに応じた工事費その他費用の算定、コストプランニング・コストコントロール

【求められる知識】

原則として建築積算士に求められる知識を包含する

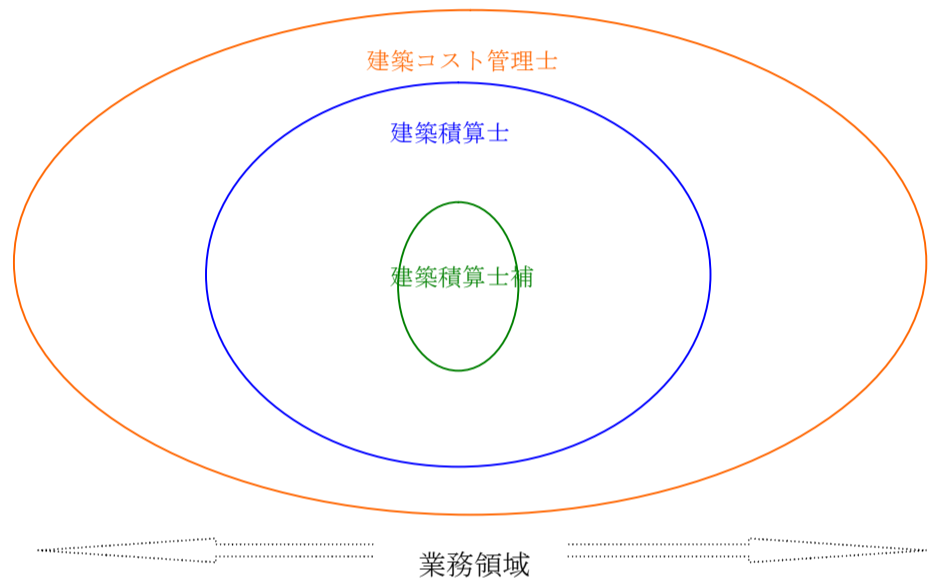
コスト情報収集・分析、広範囲な市場価格、発注戦略、調達戦略、フィジビリティスタディ、概算技法、施工技術・工期算定、LCC・VE及びFM・PM・CM概要、環境配慮、建築関連法規、IT活用

【称号付与要件】

協会の実施する試験に合格し、登録を行う。



スキル



建築積算士 (建築積算資格者)

建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付帯する業務に関し、高度な専門知識および技術を有する専門家。

【求められる技術】

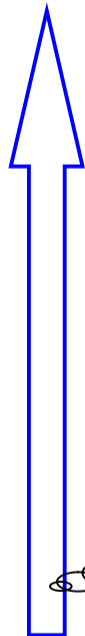
建築工事分野の数量算出、建築工事分野の工事費算定

【求められる知識】

生産プロセス、工事発注スキーム、設計図書構成、工事費構成、積算業務内容、数量積算基準、標準内訳書式、主要な市場価格、データ分析と積算チェック、施工技術概要、LCC・VE概要、環境配慮概要

【称号付与要件】

協会の実施する試験に合格し、登録を行う。



建築積算士補

建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付帯する業務に関し、基礎的知識を有するもの。

【求められる知識】

生産プロセス概要、工事発注スキーム概要、設計図書構成、工事費構成、積算業務・実務概要、LCC・VE概要

【称号付与要件】

協会の実施する試験に合格し、または建築積算士1次試験に合格し、登録を行う。